

連携室だより

第23号

2018/12/25

市立輪島病院 地域医療連携室

〒928-8585

石川県輪島市山岸町は1番1地

tel:0768-23-0667 fax:0768-23-0668

email:renkei@city.wajima.lg.jp

瞬く間に時は過ぎ、あっという間に今年最後の月となりました。皆様にとって2018年はどんな年だったでしょうか。輪島病院では、様々な行事を開催し、垣根の低い地域の医療機関になれるようにと努めて参りました。地域住民や医療機関、福祉施設の方々と協力しながら、よりよい病院へと発展していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



輪島病院ふれあいフェアを開催しました！！

11月18日に、病院ふれあいフェアがあり、200名以上の方にご来場いただきました。健康チェックコーナーや糖尿病〇×クイズなど、様々な企画を通して、地域の皆様と一緒に、健康について考えたり学んだりすることができたことを、とても嬉しく思います！！放課後児童クラブによる元気いっぱいの剣玉ダンスや、地域の方によるピアノとチェロの演奏もあり、楽しい時間を共有することができました♪



☆おたのしみコーナー☆ ★体験コーナー★ ☆もんちゃん・まーりん☆ ★健康チェックコーナー★ ☆展示コーナー☆

災害時対応訓練がおこなわれました！

10月13日に、災害時防災訓練と通所リハビリ避難訓練がおこなわれました。災害拠点病院として、重症・軽傷患者が多数同時時間帯に来院されても、すみやかに必要な医療が提供できるよう「トリアージ」の技術について訓練をおこないました。



通所リハビリ避難訓練では歩行に介助が必要な方や車いすの方の避難を想定し訓練をおこないました。



「あなたとあなたの大切な人のために」

11月14日は世界糖尿病デー

11月14日の世界糖尿病デーに合わせて、糖尿病の普及啓発を兼ねて、病院の正面の壁に懸垂幕を掲げました。糖尿病は自覚症状が少なく、知らぬ間に、目・腎臓・神経等の合併症が進行する怖い病気です。生活習慣の改善で糖尿病を予防するとともに、発症しても重症化しないよう注意していきましょう！
来年は、ブルーライトアップができるといいな…♪



出前講座にうかがっています♪

輪島病院では、「地域の開かれた病院づくり」の一環として、「出前講座」を開催しています。病気のことについて詳しく知りたいという地域の皆様の声にお応えします。当院職員がお住まいの地域にお伺いし、皆様との交流を図るとともに、健康づくりのお手伝いをさせていただきます。ぜひご利用ください。

☆出前講座の内容☆

出前講座のメニューは、身近な病気の情報や専門的知識など多彩な内容となっています。講師は当院の医師、看護師、管理栄養士、リハビリスタッフ等の職員が担当します。利用に際しての費用は無料です。

～例えばこんな講座があります～ (他全 30 講座)

高齢者に多い膝・腰の病気と対策

脳卒中の原因と予防

生活習慣病の予防について



整形外科の先生が「膝・腰の病気」についてお話ししている様子★

言語聴覚士さんが「嚥下リハビリ」についてお話ししている様子☆



☆訪問リハビリテーションについて☆

輪島病院の訪問リハビリテーションでは、理学療法士・言語聴覚士が訪問をおこなっています！！

Q：訪問リハビリってどんなことをしているの？

A：当院での訪問リハビリでは、ご利用者の身体状況やご家族の希望に合わせて目標を設定し、生活機能全般の維持や向上をはかるために他事業所と連携して、よりよい在宅生活を送ることができるよう支援しています。具体的には、リハビリが必要ではあるが、病院やリハビリ施設に通えない方が対象となります。希望すれば全ての方に対応できるというわけではないので、もし気になることやご相談があれば気軽にお問い合わせ頂ければと思います。



理学療法士：濱本さん



言語聴覚士：水上さん



★ひとこと★

ご利用者のより良い在宅生活を支援できるよう、できる限り頑張れたらと思います。

★病院ボランティアなでしこの活動紹介★

療養生活に楽しい時間をもって頂くように年に2～3回、院内活動を実施しています。今回は、大正琴に合わせて、季節の歌や懐かしい歌を歌いました。院内から20名程度の参加があり、楽しい一時を過ごすことができました。病室では見られない患者さんの生き生きとした表情が印象的でした。



～編集後記～

初雪が降り、めっきり寒くなってきました。朝晩は冷え込み、体調を崩しやすい季節になりましたので、お身体に気をつけてお過ごし下さい。2019年もどうぞよろしく願いいたします。

《地域医療連携室職員スタッフ一同》

